

保存版

※大切に保管しておきましょう。



対馬市

小浦川・榎塚川

早めの避難を  
心がけましょう!



# 洪水ハザードマップ

KOURA RIVER · KASHIZUKA RIVER FLOOD HAZARD MAP

近年、想定を超える台風、大雨などから、各地で河川の氾濫、土砂災害の災害危険性が高まっています。長崎県では「洪水浸水想定区域図」と「土砂災害警戒区域等」が公表され、対馬市におきましても「小浦川・榎塚川洪水ハザードマップ」を作成しました。住民皆さまにおかれましては、これら災害リスクへの正しい知識、命を守る行動に心がけ、「自分たちのまちは、自分たちで守る!」との意識のもと、「小浦川・榎塚川洪水ハザードマップ」を広く活用していただき、災害に備えていただけますよう、心よりお願い申し上げます。

令和5年2月作成

## 洪水浸水想定区域(想定最大)

小浦川(949mm/12h)  
長崎県告示第445号(令和4年7月1日)

洪水ハザードマップは、水防法の規定により指定された区間において、**想定し得る最大規模の降雨**による河川が氾濫した場合の浸水の状況を予測したものです。



## 避難の際の情報収集

気象警報をはじめ、洪水・土砂災害・河川水位などの情報が配信されています。地上デジタル放送やインターネット情報などから災害の危険性を事前に確認しましょう!!

### 1 対馬市の気象警報・注意報(気象庁)



### 2 洪水・土砂災害警戒情報

洪水・土砂災害キキクル(危険度分布)気象庁



### 3 対馬市の雨量・水位

(川の防災情報 国土交通省)



## 緊急連絡先

対馬南警察署 TEL.110 又は 0920-52-0110

対馬市消防署 TEL.119 又は 0920-52-0119

## お問い合わせ先

対馬市総務課 〒817-8510 対馬市厳原町園地1441番地  
TEL.0920-53-6111(代表)



## いざという時の備えを!

避難の際に準備しておきたいもの

**個人で必要な情報**

- 健康保険証・運転免許証
- 保険証
- おくすり手帳
- 診察券
- 病院
- 病院の診察券、病名・処方薬を書いたメモ

**状況を把握するため**

- ポケットラジオ
- 筆記用具(油性ペン等)
- 予備の電池

**いざという時の備え**

- 食料
- 飲料水
- ホイッスル(呼子笛)・防犯ベル
- 粉ミルク・液体ミルク

※家には常に、3日分程度の食料・飲料水を備えておきましょう。

長期的に準備しておきたいもの

**速やかな避難のため**

- 紐なしの靴
- 作業用手袋
- ヘルメット
- レインコート

**LEDライト**

- ラップ・ポリ袋
- ウエットティッシュ・除菌アルコール
- タオル・下着類
- 携帯電話・充電器
- マッチ・ライター
- 毛布・寝ぶくろ
- 衛生用品(マスクなど)・生理用品
- その他、個別に必要なと考えられるもの

**なければ困るもの・いざという時の備え**

- 常備薬
- マスクや補聴器
- 通帳等の貴重品

## 指定避難所【分散避難!】安全な親戚・知人宅に避難することも考えてみましょう。

### 指定緊急避難場所及び指定避難所

番号	施設名	所在地(大字番地)	土砂	洪水	地震	津波	標高(m)
1	小浦公民館	小浦306	-	○	-	-	3.6
2	厳原北小学校	小浦228-1	○	○	○	○	44.2
3	厳原北小学校体育館	小浦228-1	○	○	○	○	44.2
4	南室地区漁民研修集会施設	南室152	○	○	○	○	14.3

## 避難の際の注意事項

**動きやすい服装で!**

動きやすく、安全な服装で、かつ、運動靴をはきましょう。長靴はやめましょう。

**車での避難は控えて!**

車は、約30cmの浸水で走行困難になります。車での避難は避けましょう。

**人が歩ける目安**

水深が深い場合は無理せず高所へ避難します。

**河川や水路には近づかない!**

川や田んぼを見に行かない!

## 土砂災害警戒区域等

土砂災害警戒区域(土砂災害のおそれがある区域)  
土砂災害特別警戒区域(建物破壊され、住民に大きな被害が生じるおそれがある区域)

**急傾斜**

がけの高さの**2倍**の距離まで土砂崩れの危険性があります。

**土石流**

**地すべり**

**0.5m未満の浸水**

屋内の安全確保を!

**0.5~3m未満の浸水**

逃げ遅れた場合自宅の**2階以上**に避難

**3~5m未満の浸水**

2階部分まで水没**早期に立ち退き避難**

**すでに外が危険な場合**      **外が明るいうちに必ず避難**  
時間と安全な避難経路が確保されていれば...

**あわてず、その場にとどまり安全確保**

これなら外に避難しなくても大丈夫そう

土地が低い所は危険! 浸水深が低くても避難!

床下浸水

**今いる建物の2階以上または近くの安全な高い建物へ**

平家から脱出!

高いところへ避難!

**指定緊急避難場所など浸水しない安全な場所へ**

指定緊急避難場所

とくに早くここから避難!

氾濫しそう!

夜間に大雨が予想される場合は、明るい時間帯に事前の避難を心がけてください。

## 段階的な避難! わが家のタイムライン【避難の方法】災害時にとるべき行動を確認しましょう!

	警戒レベル 1	警戒レベル 2	警戒レベル 3	警戒レベル 4	警戒レベル 5
防災気象情報	早期注意情報(警戒級の可能性)	大雨注意報 洪水注意報	大雨警報 洪水警報	警戒レベル4までに必ず避難	大雨特別警報
避難情報	低 緊急度				高
住民がとるべき行動	災害への心構えを高める。	ハザードマップ等で避難行動を確認。	高齢者等はすみやかに避難する。河川沿いにお住まいの方は、避難準備が整い次第、避難を開始する。	避難を完了。少しでも安全な場所にすみやかに避難。	危険な区域からまだ避難できていない方は命を守るための最善の行動をとる。